2018年(平成30年) 6月1日発行

 $N_0.319$



発行元:社会福祉法人 拓く

TEL 0942-27-2039 FAX 0942-27-2086 http://h-polepole.com

ちいきしえんか 地域支援課

変わるグループホーム! 見直しています

とうほうじん ぐるーぷほーむ うんえい おお えいきょう 今年4月からの制度改定では、当法人のグループホーム(GH)の運営に大きな影響がある特例ヘルパー利用はさら ねんえんちょう あら じゅうど しゃたいおう てあつ せわにんはいち しんるいがた にっちゅう さ ー び す しえんがた そうせつ に3年延長。新たに重度者対応のため、これまでより手厚い世話人配置ができる新類型「日中サービス支援型」が創設 しんせい ど どうこう み きま せいど おお か い なか こんねんど あたら せいど しみゅれ され、特例ヘルパーはこの新制度の動向を見て決っていくそうです。制度が大きく変わって行く中で、今年度は、新 しい制度でシミュレ しょん うんえい むずか しょうにんずうていいん せいどがい べつ かつよう かんが おお み なお はか ーションをし、もともと運営の難 しい 少 人数定員のGHを、制度外の別の活用で 考 えるなど大きく見直しを図っていきます。 なか さてら

また、目の前に来ている保護者の高齢化への対応(緊急時の受入れ、支援なき後の対応など)。「自宅か、施設か…」そんな中でサテラ いとがたじゅうきょ ぼらんてい あ ささ あ ひとっ いえ あたら せんたくし めぶ かんたん イト型 住 居、ボランティアによる支え合い「もう1つの家」など 新 しい選択肢の芽吹きもあります。簡単なことではないかもしれません ひと ほんにん く かか いっしょ つく あ ぶっき す かのうせい きぼう かん こんねんど かのうせい せんたくし が、いろいろな人がご本人の暮らしに関わり、一緒に創り上げていくプロセスに可能性と希望を感じます。今年度は、「可能性・選択肢をひろ してん たいせつ たょう ちいき く かんが ちゃれんじ おも 広げる」という視点を大切に、多様な地域での暮らしを考え、チャレンジしていきたいと思います。

ち いき し えん か うらかわ なおと (地域支援課 浦川 直人)

じりつせいかつ 自立生活 んじょほっ ぷ そ 助ホップ

ち い き せいかつ じ り つ せいかつえんじょ 域生活を支える新しい「自立生活援助」

ことし せいど かいてい ひとりぐ じ りつせいかつえんじょ さ ー び す そうせつ てい き ほうもん じょうきょう は あく 今年の制度改定で、1人暮らしを支える「自立生活援助」サービスが創設されました。定期訪問で状況を把握し、 にっちゅう じ ぎょうしょ れんけい おこな きんきゅう じ たいおう おこな 日中事業所などとの連携を行います。また、緊急時の対応なども行うことができます。

めい かた さーびす りよう さーびす 現在、1人暮らしをしている2名の方がこのサービスを利用されています。まだまだはじまったばかりのサービスですが、実践しなが かつよう かだい せいり おも ち いき し えん か もり た ら活用や課題など整理していきたいと思います。 (地域支援課 森田 さかえ)

きょたくかいごしえん

居宅介護支援 せんたー

せっきょくてき 極的に外にでよう!!

もくひょう けいかく こんねん ど きょたく しえん せっきょくてき そと さくねん ぐるーぷほーむ おも 今年度の居宅支援では、「積極的に外にでよう」を目標に計画をしようと思います。昨年は、グループホームで り ようしゃ しょくいん たの じ かん こん ご り ようしゃ からおけい たの もカラオケに行きましたが、利用者さんも職員も楽しい時間となりました。今後も利用者さんが楽しめるような企画を

まも で のこ じかん も おも さい さい きょうりょく ねが たて、思い出に残るような時間を持ちたいと思っています。その際には、ご 協 力 をお願いします。

ち いき しえん か のせ (地域支援課 野瀬 美紀)

そうだん し えん 相談支援 せんたー センター

ち いきし げん そうだん ねっと (るの相談ネット~地域貧凋を知うつ~

そうだん し えん じ ぎょうしょ くるめ しない まいつき かい ていれいかい 久留米市内には28の相談支援事業所があり、毎月1回、定例会(くるめ相談ネ っと かいさい く た しかいしんこう きかんせんたー じゅん たんとう ット)を開催。組み立てや司会進行は4つの基幹センターが順に担当します。

ぷろじぇくと じっせんほうこく めい さんか かつどう はじ 4月は「輪をつくるプロジェクト」の実践報告、50名の参加がありました。自分たちが活動を始 もくてき おや かい けっせい あんぜんす まほこうざ おや かいこうりゅうしょく じかい ちいき おも めようと思ったきっかけや目的、「親の会の結成」「安全スマホ講座」「親の会交流 食事会」「地域 まっぷ とう ぐたいてき かつどう はなし いいねマップ」等、具体的な活動についてお話をしていただきました。

す てき かつどう しょうかい そうだんいん かた ち いき まっぷっく

相談員の方からは、「素敵な活動ですね、 紹 介してほしい」「わたしたちの地域でもマップを作れ み

いらすと かんそう たの こうえん ち いき しげん みなお たら」「かわいいイラストで、とても見やすい」という感想があり、楽しい講演となりました。地域にあるたくさんの資源を見直していきた そうだん だいりき ようこ かん いと感じました。 (相談 大力 陽子)



だれ かつやく で き が活躍出来るように

こんねん ど かい かいちょう くまもとゆう き 今年度、きずなの会の会 長 になった熊本祐樹です。

ぎょうじ かんが とき りようしゃ だれ かつやくでき かつどう ことし もくひょう てーま ことば でき 今年の目標は「行事を考える時は利用者の誰もが活躍出来るようにしよう」をテーマにして活動することにしました。言葉に出来

りょうしゃ おも たの せんじつ かいぎ いけん で ない利用者さんの思いをくみとり、どのようにしたら楽しめるのかなど、先日の会議で意見が出て もくひょう むずか おも いっぽいっぽすす おも おうえん きました。目標はとても難しいと思いますが、一歩一歩進んでいきたいと思いますので、応援よ り ようしゃ くまもとゆう き ねが ろしくお願いします。

(利用者 熊本祐樹)

かい ことし ねんめ きずなの会は今年で8年目になります。利用者さんの暮らしが りようしゃ どうし はな あ りようしゃ 豊かになるよう利用者さん同士が話し合う、利用者さんによる利 ようしゃ

ようしゃ かい なんと はな ぁ かさ いけん で ひと 用者さんのための会です。何度も話し合いを重ねさまざまな意見が出るようになってきました。人との じょうず つ あ かた こと だ あ ほうじん もう い おこな かいけつ

事も出し合って法人に申し入れを 行 い解決していきました。

こと かだいぷりんと でき じぶん ほうこくしょぷ りんと てがき かいけい か 出来るだけ自分たちでしていこうという事で、課題プリントや報告書プリントの手書き、会計の買い

物、記録などもできるようになりました。

すーぱー こと き じゅんびじっこう しんぶん はっこう ぽれぽれまつ あと いっ かがや の ようしゃ たち たが せいちょう すがた み こと へんきょう なった利用者さん達が互いに成 長 しあう 姿 を見る事ができて、こちらが勉 強 させてもらっています。

おお りょうしゃ こころ こえ かい はんえい て つだ び りょく これからも多くの利用者さんの心の声がきずなの会に反映されるように、微力ながらお手伝いさせていただこうと思っています さ \mathbb{S} - た - えがみ のりこ はらぐち さ ゆ り 江上 法子・原口 小百合)

ち いきしょくどう 地域食堂

ち いきしょくどう かつよう 或食堂を活用していきます

やすたけのうさんぶつちょくばいしょ りにゅーあるおーぷん しゅう かい ち いきしょくどう おこな 昨年の12月に、安武農産物 直 売所「そらまめ」がリニューアルオープン、週に3回地域 食 堂も 行っています。地いきじゅうみん かた ちゅうしん すうぐる - ぶ うんえい じもとゃさい つか てがる きんがく ばらんす しょくじ た 域住民の方を中心とした数グループで運営しており、地元野菜などを使って手軽な金額でバランスのとれた食事を食

べることができます。子どもからお年寄りまで幅広い年代の方が集まり交流 し顔の見える関係性が少しずつ出来ています。 こんねん と ほうしゅうかいてい おこな はいし い しょく じていきょうたいせい か さん けいぞく

今年度は報 酬 改定が 行 われ、廃止すると言われていた 食 事提 供 体制加算が継続となりました。

かさん けいぞく わ はいし けんしかしかし加算は、いつまで継続されるか分からず、もし廃止されれば、現
 じょう
 れていど
 こじんふたん
 ぽれぽれ
状 としては、一 食 あたり 500円程度の個人負担となります。ポレポレ としては、個人負担を300円程度に留め、なおかつ安心して食べられ ていきょう おも しこう どようび **ちゅう** るものを提供したいと思います。そのための試行として、土曜日の昼 しょく ていきょう ちいきしょくどう りよう こんご じっし 食 の提 供 は、地域 食 堂を利用していきます。今後、実施できるよう じゅん び すす おも に 準 備を進めていきたいと思います。



ばぽれぽれ おがわ (出会いの場ポレポレー小川)

たろう 太朗)

ひがえ あまくさまんきつ ば す

がつ にち すい りょこうがいしゃきかく あまくさひがえ ば す つ あ ー りょうしゃ 5月9日(水)、旅行会社企画の天草日帰りバスツアーに利用者さん11名、スタッフ3名の計14名で参加しました。当 てんき めぐ みな じつ かぜ つよ 日は風が強かったものの、お天気にも恵まれ、皆さんわくわくドキドキ日帰りツアーの始まりです。



い ち ご た ほうだい あま い ち ご だいまんぞく ちゅうしょく あまくさ かい さいしょ いちごが はたけ みの 最初はイチゴ狩り。畑で実っているたくさんのイチゴは食べ放題!甘いイチゴに大満足。昼 食 は天草で海 せんとん あわび おさ ぐ さかな しんせん はし と あわび やわ おい くらい くらい 鮮丼とアワビの踊り食い。 魚 の新鮮さにお箸も止まりません。アワビも柔らかく美味しい(7~8cm 位 のちょ ちい とき てんじょういん かぜ つよ なみ たか ふね で い っと小さめですが)。この時、添乗員さんから風が強く波が高いため、もしかしたら船が出ないかも、と言われ、 なみ たか じょうげ さゆう おお ゆ みんなひっし た ふね で 「えー!」となったのですが、どうにか船が出るように。波が高く 上 下左右に大きく揺れましたが、 皆 必死に耐 いるか すぽっと きゃー きゃー ゆ らね うえ た かたえ、イルカがいるスポットへ。「あー!いるいる!」皆 指さし、キャー、キャー! 揺れる船の上で立ちあがり、片て はしら も かたて すまほ たの ちか また また はしら も かたて すまほ たの ちか む およ 手は 柱 を持ち、片手にスマホ。あっちにいる、あっちにいる、と楽しそうです。ほんとに近くで群れをなして泳ぐ

そうざいどころ おか じゅんこ (惣菜処ぽれぽれ 岡 潤子)